



岐阜県政記者クラブ加盟社各位



令和8年10月9日（金） 岐阜県発表資料			
担 当 課	担 当 係	担 当 者	電 話 番 号
森林活用推進課 （ぎふ森のある暮らし 推進協議会事務局）	森林サービス産業 支援係	かわあい 河合	内線 4345 直通 058-272-8472 FAX 058-278-2702

「森林サービス産業全国交流会～Forest Value Summit 2026～」の開催について（参加者募集）

県では、「ぎふ森のある暮らし推進協議会」との共催により、森林の多様な価値を活かした取組に挑戦する実践者の先進的な事例紹介と意見交換を行う「森林サービス産業全国交流会～Forest Value Summit 2026～」を下記のとおり開催します。

このたび、参加者の募集を開始しますので、お知らせします。

記

- 1 開催期間 令和8年11月26日（木）、27日（金）
- 2 開催場所 26日午前：アクティブG「ふれあい広場」（岐阜市橋本町1丁目10番1号）
26日午後・27日：じゅうろくプラザ（岐阜市橋本町1丁目10番11号）

3 主な内容

＜JOLA岐阜県受賞者クロストーク＞26日午前

○県内のJOLA受賞者によるトークセッション

- ・県内のJOLA受賞者が、自らの実践や取組の背景にある想い、アウトドアを通じた森林の可能性について語ります。

〈JOLA（Japan Outdoor Leaders Award）〉

アウトドアにおいて、人づくりや地域づくりに尽力する優れたリーダーを表彰する取組

＜メインセッション＞26日午後

○全国各地の9つの事例紹介

- ・木育を起点に森林サービス産業のマーケットを創る
- ・観光地で育てる 森林サービス産業の新たなモデル ほか

＜ディスカッション＞27日

○4つのテーマに分かれたディスカッション

- ・森林の多様な価値を活かした取組を持続的に発展させるための課題について、①担い手育成、②財源開発、③地域連携、④森林活用の4つのテーマに分かれてディスカッションし、新たな挑戦やアイデアを見いだすことを目指します。

※詳細は、別添チラシ参照

- 4 参加対象
- ・森林の多様な価値を活かした取組を実践している方
 - ・森林の新たな活用による新規事業や地域づくりを検討している企業・団体・行政関係者
 - ・森林の可能性に関心のある方

5 定 員 150名（先着、各参加区分の定員に達し次第、受付を終了します）

6 参加区分及び参加費

- (1) 26日午前オープンプログラムのみ
- ・参加費：無料・予約不要
- (2) 26日・27日の通し参加（ネットワーキングあり）
- ・参加費：10,000円
 - ・定 員：60名
- (3) 26日・27日の通し参加（ネットワーキングなし）
- ・参加費：5,000円
 - ・定 員：60名
- (4) 26日午後のみ参加（ネットワーキングなし）
- ・参加費：3,000円
 - ・定 員：30名
- (5) 27日のみ参加
- ・参加費：3,000円
 - ・定 員：30名

〈ネットワーキング〉

26日の夜に、登壇者及び参加者同士の交流を目的としたネットワーキングを開催します。

7 申込方法 【申込フォーム】

<https://logoform.jp/form/T8mB/1806711>



8 申込期間 10月10日（土）から11月6日（金）まで（先着順、定員になり次第締切）

9 共 催 岐阜県・ぎふ森のある暮らし推進協議会

10 協 力 公益社団法人 国土緑化推進機構（「緑と水の森林ファンド」助成事業）

【ぎふ森のある暮らし推進協議会の概要】

山村地域に新たな雇用と収入機会を創出するため、森林空間を健康、観光、教育など様々な分野で活用する「森林サービス産業」の育成と普及を図ることを目的として、令和5年1月に設立（令和8年9月末時点 会員数180者）